

環境 モニタリング協議会開催

平成25年1月11日、大橋川改修事業に係る環境モニタリング協議会(第5回)を開催しました。竹矢地区及び福富地区の環境保全措置として、護岸勾配を2割(やや緩い勾配)から5分(急な勾配)に変えることでヨシやコアマモを保全する計画を説明し、了承されました。また、追子地区における環境保全措置の経過報告を行い、各委員からさまざまな意見をいただきました。



水害に備えて シリーズ3

「雨量」や「水位」情報を確認し、早めの対策を考えよう!

「出雲河川事務所」携帯サイト <http://www.cgr.mlit.go.jp/izumokasen/cctv/mtop.html>

出雲河川事務所携帯サイト

トップページから「松江映像」をクリック

河川映像(カメラ画像)

松江くまびき大橋付近

2012年12月25日 21時55分の映像です。

画像は5分毎に更新しています

国交省レダ(島根県) 2/20 10:10 現在

更新

レダ雨量情報

100mm/h ~ 100mm/h
 ~50mm/h ~20mm/h
 ~10mm/h ~5mm/h
 ~1mm/h 0mm
 欠測

テレメーター(雨量・水位)

■テレメータ水位

松江流量(国河川) 大橋川 12/25 21:50 現在

更新

現在水位:0.18m

水防団待機水位:-m
 はん濫注意水位:-m
 避難判断水位:-m
 はん濫危険水位:-m

■1時間履歴

水位m 増減

21:50 0.18 →
 21:40 0.18 ↑
 21:30 0.16 ↓
 21:20 0.17 ↑
 21:10 0.15 ↑
 21:00 0.14 ↓
 20:50 0.15 ↓

■12時間履歴

水位m 増減

21時 0.14 ↓
 20時 0.15 ↓
 19時 0.16 ↓
 18時 0.18 ↑
 17時 0.17 ↑

大橋川コミュニティセンター

[休館日] 土日祝祭日・年末年始 [開館時間] 9:30~16:00 [駐車場] なし
 〒690-0887 松江市殿町383番地 山陰中央ビル1階
 TEL(0852)28-3621 FAX(0852)28-3623

E-mail : info@comisen.jp
 ホームページ:<http://www.comisen.jp/>



*大橋川コミュニティセンターは、松江市と島根県、国土交通省出雲河川事務所が共同して管理・運営をしています。



2013.03
Vol.41

刊行/大橋川コミュニティセンター

大橋川通信

天神川水門工事の様子

大橋川改修情報紙

天神川水門の工事に着手しました。

追子地区の築堤護岸工事により始まった大橋川改修は、天神川水門の工事にとりかかりました。この工事は、洪水時に宍道湖から天神川に流れ込む水を遮断して、天神川沿川の市街地の浸水被害を防ぐためのものです。

天神川上流部を含む宍道湖東岸は、良好な景観を形成する「宍道湖景観形成区域」に含まれることから、景観への配慮が求められています。

これを受け、国土交通省では、円筒状のゲートを回転させることで開閉できる「ライジングセクタゲート」を採用するとともに、周辺の景観に溶け込む色彩、素材について検討しました。通常の水門に見られるような上部に飛び出した門柱がないため、周辺の景観と統一感のあるまちなみを形成し、市民の憩いの場に相応しい計画となっています。

今号では、現在進めている天神川水門、追子地区築堤護岸工事、井手・馬淵地区築堤護岸工事等についてご紹介します。

詳細は中面参照 ▶▶▶

天神川水門の計画内容を展示しています

島根県立美術館に隣接する天神川上流部は、「宍道湖景観形成区域」に含まれます。景観に配慮した水門の計画内容が模型でご覧頂けます。

展示場所 大橋川コミュニティセンター(山陰中央ビル1階)



天神川水門の工事では工事の見える化に取り組んでいます

夕日等の景観や、美術館への影響を考慮するなど、様々な工夫を凝らしながら進めています。

作業ヤード造成工事について



作業ヤードとなる盛土については、水中の土砂を投入する際の濁りを抑えるために、汚濁防止フェンスを設置し、作業を行いました。その後、締切用の仮設矢板を打設しました。

工事の様子をみなさんに楽しんで頂くための工夫をしています ぜひ見に来て下さい

仮囲いへの工夫 島根県立美術館の企画展や常設展示のポスターの掲示

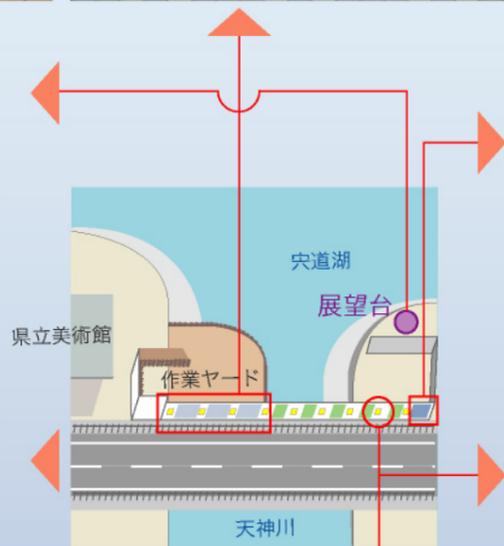


● 宍道湖の夕日が見える展望台の設置 (4月設置予定)



資材(仮設矢板)の搬入は交通量の多い時間帯を避け、深夜0時から朝6時までの間に、7台のトレーラーで142枚の矢板を搬入しました。

交通安全に関する工夫



● 完成イメージパースの掲示



● のぞき窓の設置 (施工の様子を見ることができます)



● 街灯の設置



工事中の工夫

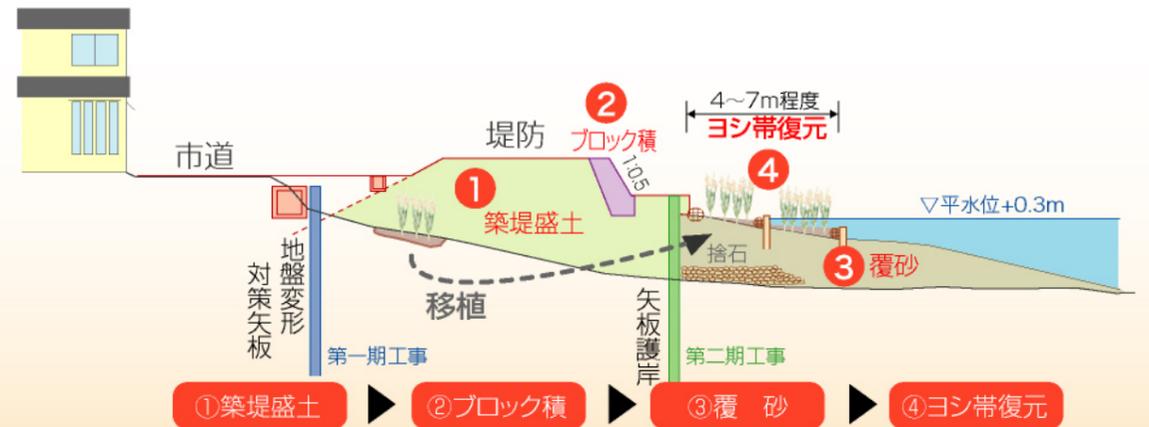
その他

- 「工事現場だより」の掲示・近隣住宅への配布
- 工事見学会の実施 (要望があれば対応させていただきます！)
- 工事の進捗が分かる全景写真の掲示

【交通量】

昼間	約15,000台
夕方から深夜0時	約 3,000台
深夜0時から朝6時	約 800台

追子築堤護岸

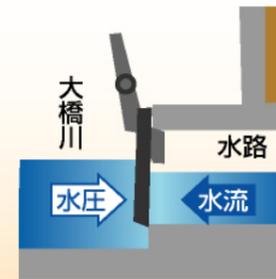


追子地区の築堤護岸工事は、第一期工事で市道側に地盤変形対策の矢板を打ち、第二期工事で川側に護岸としての矢板を打ちました。第三期工事では、築堤部分の盛土、ブロック積、ヨシ帯の復元等を行います。

大橋川の水位が低い時



大橋川の水位が高い時



井手・馬淵地区で築堤及び護岸の工事の準備作業に着手しました。当地区には大橋川に流れ込む水路が3箇所ありますので、ここからの逆流を防止する施設(逆流防止弁)の整備も合わせて行います。この逆流防止弁の構造は、大橋川の水位が低いときには水路から大橋川へ水が流れ、大橋川の水位が上昇したときには、水圧によって弁が閉まる構造となっています。シンプルな構造ですが、人の手を介さずに弁を閉じることが出来るため、河川管理の省力化に役立つ構造となっています。

井手・馬淵築堤護岸

「視察」・「勉強会」

第4回運命共同体セミナー



平成25年1月27日、雲南市、奥出雲町、飯南町の約40名の方々が大橋川改修の進捗状況を視察されました。

当日は、島根大学法文学部の飯野公典准教授の「大橋川治水事業のよもやま話」と題した講演が行われた後、大橋川コミュニティセンターで斐伊川治水3点セットの概要と進捗状況について説明しました。

この運命共同体セミナーは、斐伊川・神戸川の上流域と下流域の人々が水を介して結ばれている運命共同体であるとの考え方に基いて、開催されたものです。

斐伊川治水事業3点セットのひとつ上流の尾原ダム、志津見ダムの近傍にお住まいのみなさんが、大橋川改修の進捗状況について熱心に耳を傾けていました。

商工会議所勉強会



平成25年1月22日、松江商工会議所青年部「未来ビジョン委員会」主催の勉強会の中で、斐伊川治水3点セットの概要や工事の進捗状況、大橋川改修の主なポイント、天神川水門の計画内容について映像資料を用いて説明しました。

天神川水門の「ゲートが回転する仕組み」については、ひとりずつ模型を回転させながら確認されるなど、約30名の方々が熱心に勉強されました。

参加者からは、「これまで知らなかったことも多く、説明を聞いてよく分かった。今後、河川改修と松江市の将来についても考えていきたい。」といった意見がありました。